

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成25年5月30日(2013.5.30)

【公開番号】特開2012-100765(P2012-100765A)

【公開日】平成24年5月31日(2012.5.31)

【年通号数】公開・登録公報2012-021

【出願番号】特願2010-250113(P2010-250113)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 7/02 3 3 4

【手続補正書】

【提出日】平成25年4月15日(2013.4.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技場に設置された遊技機器であって、

互いに通信可能に接続された第1の制御手段と第2の制御手段とを含み、

前記第1の制御手段と前記第2の制御手段とは、互いの認証に用いるペアの識別情報を記憶し、該識別情報を用いて認証処理を行ない、

前記認証処理は、

前記第2の制御手段においてチャレンジコードを生成して前記第1の制御手段に送信し、該第1の制御手段において記憶している識別情報を用いて受信したチャレンジコードからレスポンスコードを生成して前記第2の制御手段へ返信し、前記第2の制御手段において、記憶している識別情報を用いて受信したレスポンスコードの適否を判定する第1チャレンジレスポンス認証処理と、

前記第1の制御手段においてチャレンジコードを生成して前記第2の制御手段に送信し、該第2の制御手段において記憶している識別情報を用いて受信したチャレンジコードからレスポンスコードを生成して前記第1の制御手段へ返信し、前記第1の制御手段において、記憶している識別情報を用いて受信したレスポンスコードの適否を判定する第2チャレンジレスポンス認証処理とを含む、遊技機器。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

(1) 本発明は、遊技場に設置された遊技機器(パチンコ機2、スロットマシン2S、カードユニット3、カード発行装置、Zカウンタ、清算装置、ホール用管理装置、景品交換装置等)であって、

互いに通信可能に接続された第1の制御手段(メイン制御部323または主制御基板16, 116)と第2の制御手段(CU通信制御部80または払出制御部17, 117)とを含み、

前記第1の制御手段と前記第2の制御手段とは、互いの認証に用いるペアの識別情報（C U通信制御部のS I Dとメイン制御部のS I D、または拡出制御部のS I Dと主制御基板のS I D）を記憶し、該識別情報を用いて認証処理を行ない（図27の単体認証シーケンス）、

前記認証処理は、

前記第2の制御手段においてチャレンジコード（図27のチャレンジコードA）を生成して前記第1の制御手段に送信し（単体認証応答1）、該第1の制御手段において記憶している識別情報（EEPROM808に記憶されているメイン制御部のS I D）を用いて受信したチャレンジコードからレスポンスコード（図27のレスポンスコードA）を生成して前記第2の制御手段へ返信し（単体認証要求2）、前記第2の制御手段において、記憶している識別情報（EEPROM813に記憶されているメイン制御部のS I D）を用いて受信したレスポンスコードの適否を判定する第1チャレンジレスポンス認証処理（C U通信制御部80では、単体認証応答1として送信したチャレンジコードAに対してEEPROM813に記憶しているメイン制御部のS I Dを所定のアルゴリズムに従って合成して同様にレスポンスコードAを生成し、その生成したレスポンスコードAとメイン制御部323から受信したレスポンスコードAとを比較して一致するか否か判定する）と、

前記第1の制御手段においてチャレンジコード（図27のチャレンジコードB）を生成して前記第2の制御手段に送信し（単体認証要求3）、該第2の制御手段において記憶している識別情報（EEPROM813に記憶されているC U通信制御部のS I D）を用いて受信したチャレンジコードからレスポンスコード（レスポンスコードB）を生成して前記第1の制御手段へ返信し（単体認証応答3）、前記第1の制御手段において、記憶している識別情報（EEPROM808に記憶されているC U通信制御部のS I D）を用いて受信したレスポンスコードの適否を判定する第2チャレンジレスポンス認証処理（メイン制御部323は、単体認証要求3として送信したチャレンジコードBとEEPROM808に記憶しているC U通信制御部のS I Dとを所定のアルゴリズムに従って合成して同様にレスポンスコードBを生成し、その生成したレスポンスコードBと単体認証応答3として受信したレスポンスコードBとを比較して一致するか否か判定する）とを含む。